

果樹カメムシ類の飛来状況の早期把握を

～ 飛来を認めた場合は速やかに薬剤散布を行ってください ～

1 現在までの発生状況と今後の発生予想

りんご防除適期決定ほ（4地点）のチャバネアオカメムシのフェロモントラップにおける5月の誘殺数の合計は258頭（（平年172.6頭））で多く（表-1）、なし防除適期決定ほ（3地点）の誘殺数は少なかった（表-2）。

5月28日に仙台管区气象台から発表された東北地方1か月予報では、向こう1か月の気温は高いと予報されている。

以上のことから、今後、果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ）の活動が全体的に活発になり、現在は飛来の少ないりんご園や、なしやもも等の他樹種園地においても突発的に飛来数が多くなる可能性が考えられる。

2 防除対策

- 1) 園地への果樹カメムシ類の飛来数は地域や周囲の環境による差が大きいため、飛来状況をよく観察する。特に山間部や山林に隣接する園地では注意が必要である。
- 2) 成虫（（図-1、2））が次々に飛来し、被害が懸念される場合には、各樹種ごとの薬剤で速やかに防除を実施する（表-3～7）。
- 3) 地域一斉に薬剤散布を実施すると防除効果が高まることから、可能な限り地域一斉の防除を実施する。
- 4) 薬剤散布後も園内を観察し、再度飛来を確認した場合は追加の薬剤散布を行う。

3 資料

表-1 りんご防除適期決定ほのチャバネアオカメムシのフェロモントラップにおける果樹カメムシ類誘殺数（頭）（5月）

	大館市	由利本荘市	美郷町	横手市	合計
本年	40	23	74	121	258
平年	16.6	25.1	28.4	98.0	172.6 <small>（注）</small>
概評	多	並	多	やや多	多

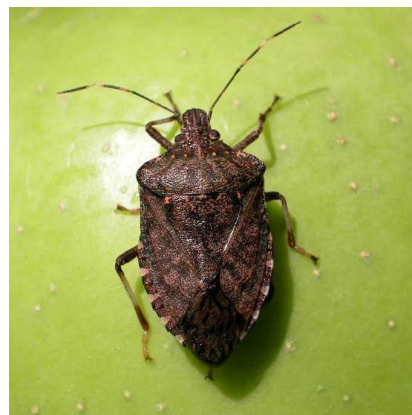
（注）合計の平年値は最大最少年を除いた10年の平均としているため、各地点の合計と一致しない

表-2 なし防除適期決定ほのチャバネアオカメムシのフェロモントラップにおける果樹カメムシ類誘殺数（頭）（5月）

	大館市	三種町	男鹿市	合計
本年	8	3	1	12
平年	86.9	15.0	48.2	150.1
概評	少	やや少	やや少	少



図－1 チャバネアオカメムシ成虫



図－2 クサギカメムシ成虫

表－3 りんごのカメムシ類防除薬剤一覧

RACコード	農薬名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	各成分の総使用回数
3A	イカズチWDG	1,500倍	収穫前日まで	2	2
	バイスロイドEW	2,000倍	収穫7日前まで	4	4
	ロディー水和剤	1,000倍	収穫前日まで	2	ア
4A	アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	収穫7日前まで	2	2
	アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	3	イ
	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	3	イ
	ダントツ水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	3	3

ア:フェンプロパトリン(7回以内(噴射は5回以内、散布は2回以内)) イ:ジノテフラン(3回以内)

表－4 なしのカメムシ類防除薬剤一覧

RACコード	農薬名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	各成分の総使用回数
1B	スミチオン水和剤40	800倍	有袋栽培 収穫14日前まで	6	6
			無袋栽培 収穫21日前まで		
4A	アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	3	3
	アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	3	ア
	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	3	ア
	ダントツ水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	3	3
	パリアード顆粒水和剤	2,000倍	収穫前日まで	3	3
	アドマイヤー顆粒水和剤	10,000倍	収穫3日前まで	2	2

ア:ジノテフラン(3回以内)

表-5 もものカメムシ類防除薬剤一覧

RACコード	農薬名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	各成分の総使用回数
3A	テルスター水和剤	1,000倍	収穫14日前まで	2	2
	イカズチWDG	1,500倍	収穫前日まで	5	ア
	アグロスリン水和剤	2,000倍	収穫前日まで	5	ア
4A	アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	3	3
	アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	3	イ
	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	3	イ
	ダントツ水溶剤	2,000倍	収穫7日前まで	3	3

ア:シベルメトリン(5回以内) イ:ジノテフラン(3回以内)

表-6 おうとうのカメムシ類防除薬剤一覧

RACコード	農薬名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	各成分の総使用回数
4A	アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	2	ア
	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	2	ア
	ダントツ水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	2	2

ア:ジノテフラン(2回以内)

表-7 うめのカメムシ類防除薬剤一覧

RACコード	農薬名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	各成分の総使用回数
4A	アルバリン顆粒水溶剤*1	2,000倍	収穫前日まで	3	ア
	スタークル顆粒水溶剤*1	2,000倍	収穫前日まで	3	ア

ア:ジノテフラン(3回以内)

*1:作物名「小粒核果類」での登録

【 問合せ先 】

秋田県病害虫防除所	TEL	018-881-3660
秋田県果樹試験場	TEL	0182-25-4224
かづの果樹センター	TEL	0186-25-3231
天王分場チーム	TEL	018-878-2251
掲載HP https://www.pref.akita.lg.jp/bojo/		